

2025/09/08

国連人権高等弁務官事務所

「人権-すべての人権-は豊かな社会の確固とした基盤である。しかし、私たちの権利を損なう憂慮すべき傾向が現れている。軍事パレードから過激なレトリックまで戦争を支持するプロパガンダがあちこちにある。暴力の賛美は国際法の深刻な侵食と相まって起こっている。国際法は平和、世界秩序、私たちの生活の基盤である。しかし、国際法を無視したり、そこから距離を置いたりする政府もある。国家が法律違反を無視すれば、それはやがて常態化される。国家が法律を一貫性なく適用すれば、法秩序が損なわれる。世界中で、何の責任も問われないうまま、ジュネーブ条約の違反が続いている。もう一つの憂慮すべき傾向は、多国間の枠組みや機関、あるいは国際協定からの脱退だ。10年前にすべての国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を軽視したり批判したり動きにも憂慮する。国際的、地域的な枠組みは完璧からは程遠いが、国家はそれらを解体するのではなく、強化し、改革すべきだ。世界中で、市民活動が制限され、反対の意見が封じられ、平和的抗議が弾圧されている。各国が差別に対処し、防止する取り組みを後退させるなか、マイノリティの人びとに対する攻撃は増えている。人権は、私たちの思い込みに疑問を投げかけ、盲点を明らかにし、批判的内省を促すものである。私たちは共に、差別やまやかさに立ち向かい、自由、平等、正義における80年にわたる進歩を守らねばならない」。

\*人権理事会 60 会期は 9 月 8 日に開会した。10 月 8 日に閉会予定である。

【記事本文】 [HR Türk updates the Human Rights Council: “We need to safeguard eighty years of progress on freedom, equality and justice”](#)